

<目的及び事業>

1. 目的

今後益々進展する国際化への対応及び低下する食料自給率の向上並びに安心安全な食品を国内に求める消費者意識の高まりに応えるため、酪農業は更なる経営の合理化、安定化に努める必要がある。こうしたことから、この法人は日本各地で酪農家やその関係者が取組む合理化策、安定化策を調査し、その成果や関連情報を広く普及することで酪農業の発展を支援し、これをもって国民生活に不可欠な食料となる酪農畜産物の安定供給に寄与することを目的とする。

2. 事業

- (1) 酪農経営における合理化、安定化に向けた取組みを調査し、その成果を普及する事業
- (2) 酪農経営の合理化、安定化に繋がる情報を提供する事業